

令和7年度 第60回 関東中学校バレーボール大会 競技上の確認事項

競技委員会

- 1、競技は2025年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 2、競技日程及び試合方法はプログラム記載のとおりとし、男女32チームによるトーナメント戦とする。試合は3セットマッチとし、3位決定戦は行わない。
- 3、開場時刻、試合開始時刻はプログラム記載時刻とする。
 - (1) 前の試合が早く終了した場合、コートチェック後、次の両チームのみが試合設定時刻の21分前からコート内で合同練習をすることができる。ボールを使用した練習の場合は、ネットを使用することはできない。また、ボールヒットをしないパス程度の練習をすることができる。
11分前からプロトコールに入る。（それぞれ第1試合と決勝戦は12分前とする。）
第1試合については、1日目は8:30から、2日目、3日目は8:45からコートを使用することができる。
 - (2) 試合設定時刻を過ぎても前の試合が終わっていない場合は、前の試合終了後、コート整備ができ次第、速やかに10分間の合同練習に入る。合同練習の開始については役員・審判員の指示に従うこと。ボールを使用した練習の場合は、ネットを使用することはできない。また、ボールヒットをしないパス程度の練習をすることができる。
 - (3) 同一チームの連続試合の場合、前の試合終了から試合設定時刻までが20分に満たない場合は、前の試合終了から20分後にプロトコールを行う。
 - (4) 準々決勝までは、男女4面で設定時間を原則とする。準決勝は男女2面、決勝は男女1面で同時進行とする。
- 4、監督は、自チームのベンチ前アタックラインの延長上からウォームアップエリアまでの範囲内で立ち上がり、あるいは歩きながら指示を出すことができる。ただし、ラインジャッジやセカンドレフェリーの判定の妨げになる位置取りを避けること。また、試合の進行を妨げたり、遅らせたりしてはならない。
- 5、公式練習は各3分間とし、合同で行う場合は6分間とする。
- 6、大会使用球は男子（モルテン：V4M5000）、女子（ミカサ：V400W）とする。
- 7、ベンチ及びフロアには登録された監督・コーチ・マネージャー及び選手以外は立ち入ることはできない。ただし、サポートメンバー10名は、ID 着用の上、公式練習前の合同練習のみ「ボール拾い」、「ボール渡し」のみ認める。サポートメンバーと分かるように ID カードを渡すが、コートに入る時に競技役員から受け取り、公式練習が始まるタイミングでコートから出る時に競技役員に返却すること。また、フロアへの出入りについて会場ごとに指定された出入り口を使うこと。
- 8、監督・コーチ・マネージャーは所定のマークを左胸部につけること。キャプテンはユニフォームの胸番号の下にキャプテンマークをつけること。
- 9、スタッフは統一された服装でベンチに入ること。マナーについては十分留意すること。ベンチには、部旗・校旗・マスコット・メガホン等試合に直接必要でないものは持ち込まないこと。また、フロアが濡れるおそれがあるタオルや飲み物（ペットボトルのまま）等の持ち込みも禁止する。
- 10、試合コート及びフロアでのボールの使用は、合同練習及び公式練習とセット間（フリーゾーン）以外は認めない。ロビー等でのボールの使用も禁止する。その他各会場の使用規定に従うこと。
- 11、エントリー変更、訂正がある場合は、8月6日（水）15:00を締め切りとする。所定の様式でメールにて提出すること。また、大会第1日目の受付時に原本を提出すること。これ以降の変更・訂正はいかなる場合も一切認めない。監督・コーチの変更についても、同用紙にて変更の手続きを行う。
- 12、本大会では給水のためのタイムアウトが適用される。
- 13、表彰は2日目第3試合後、3日目各準決勝・決勝戦終了後にコート表彰を行う。
- 14、横断幕・のぼりについては以下のとおりとする。
 - ◇試合を行っているチームを優先とし、汚したり、破損させたりする可能性のもの（ガムテープ等）を使用して固定しないこと。また、役員からの指示があった場合は、その指示に従うこと。
 - ◇会場の「避難掲示」を隠さないこと。プレーに支障が出るような設置もしないこと。
- 15、試合中、ベンチでの無線、携帯電話、タブレット等の通信機器の使用は禁止とする。
- 16、2日目以降のラインアップシートは、記録席および競技委員の席にも用意する。
- 17、各チームのプラカードは試合開始のあいさつ後、所定の位置に保管する。
試合終了後はプラカードを持ち、整列をする。